



100歳おめでとうございます
 ~寺田信夫さん、基場イミさん、永山義則さん、前山繁さん

1月、2月は4名の方がめでたく100歳の誕生日を迎え、市と社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

1 寺田信夫さん(緑町・1月24日)
 枕崎出身の寺田さんは中学校の教員として勤め、2人の子どもにも恵まれました。退職後は社会教育指導員として5年間勤務し、その後、枕崎市史の編さんや執筆にも携わりました。

趣味は読書と短歌作りという寺田さん、長生きの秘訣は「自然に生きること」と話します。

2 基場イミさん(宮前町・2月1日)
 枕崎出身の基場さんは、8人兄弟の長女として生まれ、若い頃は鯉節工場で働いていました。昔から面倒見が良かったという基場さんは、自身も3人の子どもに恵まれました。

長生きの秘訣は「70歳まで仕事を続けたこと」と話します。

3 永山義則さん(宮前町・2月2日)
 枕崎出身の永山さんは、豆腐製造小売業の仕事しながら、3人の子どもを育て上げました。趣味はクロスワードという永山さん、長生きの秘訣は「ほがらかな性格であったこと、93歳まで仕事を続けたこと」と話します。

4 前山繁さん(宮前町・2月10日)
 枕崎出身の前山さんは、若い頃は大阪の会社で船員として働いており、1人の子どもに恵まれました。趣味は囲碁という前山さん、長生きの秘訣は「身なりに気を使っていたこと、98歳まで自転車に乗って運動をしていたこと」と話します。

皆さん、これからも元気で長生きしてください。



妙見の森を桜の名所に
 ~妙見の森を再生し桜の名所とする活動

妙見の森を桜の咲く豊かで潤いのある里山にし、散策や花見などを楽しめる森にしようと、1月24日、森と木の研究所と妙見の森に親しむ会が主催する植樹活動が行われ、地域住民など約60名が参加しました。この活動は平成29年から開始され、今年で5回目となりました。

今年は新型コロナウイルス感染症対策として、例年より規模を縮小しての開催となりましたが、ヤマザクラ、ソメイヨシノ、ハナミズキ、ヤマボウシを合計50本植樹しました。これまでに植樹した桜も順調に育っており、開花が楽しみです。



「お年寄りは大変」、高齢者の気持ちを学ぶ
 ~立神小学校で地域ジュニア福祉体験教室を開催

福祉に関する関心と理解を深めることを目的に、1月14日、立神小学校の4年生の児童を対象に地域ジュニア福祉体験教室が開催されました。

体育館で行われた高齢者疑似体験では、肘と膝にサポーターを、手首にそれぞれ500グラムと足首にそれぞれ1キロの合計3キロの重りを装着し、白内障を想定したゴーグルを付け、80歳の高齢者の疑似体験を行いました。児童は高齢者になったつもりで、ご飯を食べる体験や杖について校内を歩き回ったり、階段の昇り降りを体験し、高齢者の気持ちを学びました。



①立神海の風こども園 ②長野幼稚園 ③妙見保育園 ④枕崎幼稚園

鬼は外、福は内
 ~2月2日の節分の日、保育園・幼稚園に鬼が出現

今年は2月2日が節分の日でした。市内の保育園・幼稚園には鬼が現れ、それぞれの保育園・幼稚園で豆まきが行われました。

立神海の風こども園では、園内での豆まきの後、赤鬼と青鬼が地域の郵便局やスーパーを巡りました。

長野幼稚園では、大鎌を持った鬼が現れ、子どもたちは豆の代わりに手作りのボールを投げました。

妙見保育園では、「妙見ジャー」と鬼滅の刃の「竈門炭次郎」が鬼退治に一役を買いました。

まくらざき保育園では、今年も園児が自分の中にある弱い部分を鬼として制作し、豆をまきました。

各園では、子どもたちの「鬼は外、福は内」の声が響き渡りました。



川辺チーム総合4位、Bクラス優勝
 ~第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会

第68回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が2月13日から5日間の日程で開催され、川辺チームは総合4位、Bクラスで優勝と健闘しました。

初日の13日は、午後2時頃に第8中継所の枕崎市役所を選手たちが次々と通過。川辺チームは1位に僅差で迫る2位で通過していきました。今年は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、一般客の応援は自粛しての開催となりましたが、中継所では各チームの選手から熱い声援が送られました。

本市関係選手では、田畑庸祐選手、茅野智裕選手、森啓志朗選手の3名が力強い走りを見せていました。

旬のお便り 地元生産者応援企画
 枕崎で生産される旬の農産物を紹介します!



たんかん

たんかんは、中国が原産地で台湾を経て鹿児島県に伝わったと言われています。

温暖なところでしか栽培できないため、鹿児島ならではのかんきつで、栽培面積、生産量とも鹿児島県が全国一です。みかんよりやや大きく、外皮は厚みがあってゴツゴツしています。シミや傷が付きやすいという欠点がありますが、これは暑い日差しを受けるためであり、果肉に影響はありません。芳醇な香りと、一口食べるとあふれ出るジュー

シーな果汁が特徴です。たんかんは柑橘類の中でもビタミンCが特に豊富に含まれています。また、たんかんに含まれるクエン酸は疲労回復に、みかん類特有のβクリプトキサンチンは美容やがん予防に効果があると言われています。

加工品としてもさまざまな商品があり、ゼリーやたんかんのジュースなども有名です。奄美大島では、郷土料理の鶏飯に刻んだたんかんの皮が使われていて、鹿児島県民にとっては馴染み深い果物です。

